

は
が

当日は40名の積雪に雰囲気も満点 保育所と道谷小学校の低学年も参加しサンタからのプレゼントに大喜び!!!



宍粟市社協では、市内でクリスマス行事を開催される保育所や幼稚園等を対象に、「サンタクロース派遣事業」を実施しています。

この事業は、みなさまにご協力いただいた「歳末たすけあい募金」を活用し子どもたちに楽しいひと時をプレゼントするものです。

波賀では2団体から申込みがあり、12月21日(月)に道谷保育所へサンタが夢の時間をお届けしました。



社協から道谷へ メリークリスマス



その他にもボランティアグループ「お母さん文庫」による影絵「ごんぎつね」が上映されました

シャンシャンシャン♪鈴の音が聞こえると「トナカイの鈴の音や」「あつサンタさんや」「サンタの登場に子どもたちは大喜び。

そしてサンタは、プレゼントを配り「サンタさん、ありがとっ。」また来年も来てね」と、子ども達に見送られ次のまちへ去っていきました。

社協では、これからも子どもたちに夢を与える事業を企画していきます。

(波賀支部 森井裕矢)

ち
くさ

「ケーキ、おかわりしよか」と喫茶の参加者

災害に負けない! 「わいわい喫茶」が6年目

下河野自治会では、平成16年よりボランティアグループ花水木による、「わいわい喫茶」を開催しています。

12月12日(土)公民館で開催された喫茶では、手作りケーキとゲームで楽しいひと時を過ごしました。「長く続いているのがいい」「安心して任せらるる」と自治会長の山木守男さん。

昨年8月の災害では、町内で一番大きな被害を受けた自治会ですが、9月には、「みんなで頑張



開店前の一仕事、マイかご作りもわいわいと楽しく



社協の歳末ふれあいコンサートでも花水木さんの協力が…(12/10エーガイヤちくさ)

ろう」と、社協の災害復興支援力レー炊き出しに合わせ、喫茶を開催するなど、意欲的に活動中です。

みんなでささえあふ地域づくりがさらに進むよう、今後の活躍に期待します。

(千種支部 小原志のぶ)

読者の
感想より

毎号 表紙の「ひ孫といっしょ」楽しみです。福祉指標を見る度、市内の高齢化率が少しずつ上がる中、何世代も一緒に暮らしていらっしゃる様子、うらやましい限りです。朗読Vをしています、表紙説明があたった時には何て説明すればうまく届くか悩みますよ。ほのぼのしてますもの……(波賀町 女性)